

平成28年9月9日
株式会社山陰合同銀行
株式会社みずほ銀行
ごうぎんキャピタル株式会社

「ごうぎん農林漁業応援ファンド」投資先の決定について ～株式会社MJビーフへの出資決定（第2号案件）～

株式会社山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）、株式会社みずほ銀行（頭取 林 信秀）、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE（※1）／代表取締役社長 光増 安弘）および、ごうぎんキャピタル株式会社（代表取締役社長 竹迫 泰裕）が出資し設立した「ごうぎん農林漁業応援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）は、第2号案件として、株式会社MJビーフ（代表取締役 石飛 盛夫）に対して出資を行うことを決定いたしました。

※1 Agriculture, forestry and fisheries Fund Corporation for Innovation, Value-chain and Expansion Japan

同社は、流通量が少なく稀少性の高い和牛の経産牛（出産を経験した牛）の熟成肉製造・販売事業に取り組みます。和牛経産牛特有の脂身の少ない赤身肉を熟成加工することにより、肉質がやわらかくなるとともに風味も高まり、健康志向の高まりや外国人旅行客の増加を追い風にブランドの確立、販路拡大などを目指されます。

本ファンドは、今後も6次産業化事業体への出資、経営支援を通じて農林漁業の競争力を高め、雇用創出等を通じた地域経済の発展・活性化に貢献してまいります。

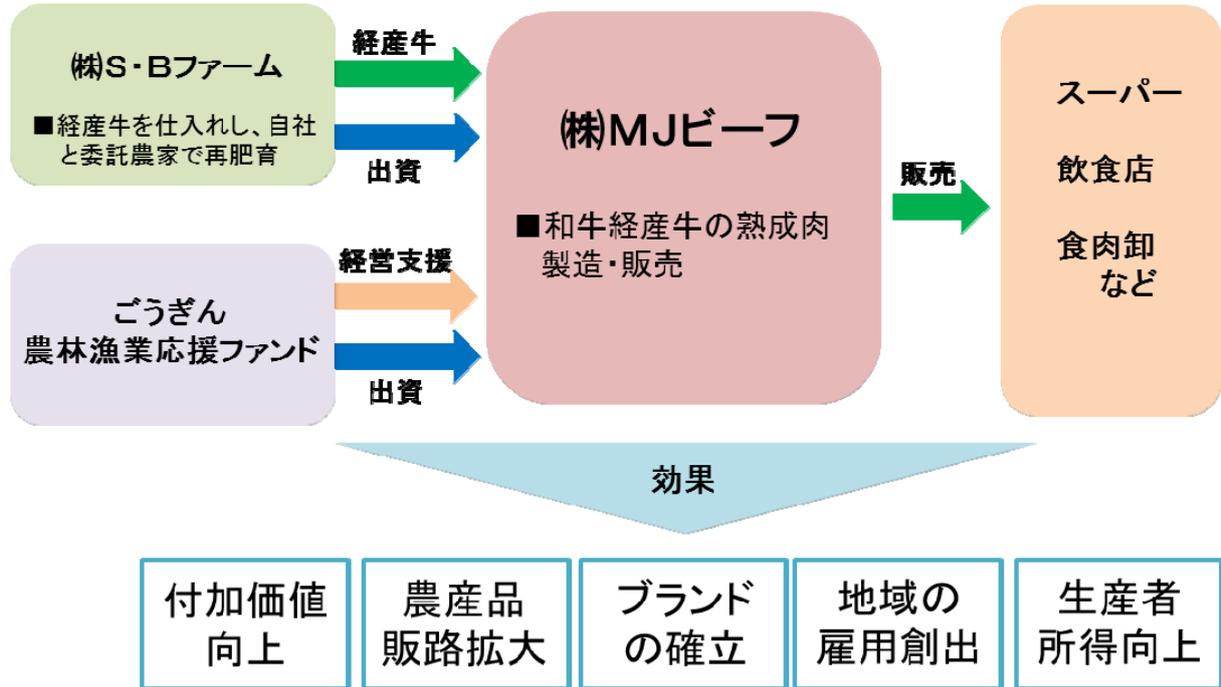
記

【出資概要】

出 資 内 容	出資決定額	30 百万円
	出資形態	株式（第三者割当増資）の引受け
	出資予定日	平成28年10月（予定）
出 資 先 名	株式会社MJビーフ	
代 表 者	代表取締役 石飛 盛夫	
所 在 地	島根県松江市浜乃木 2-4-27	
設 立 日	平成28年8月19日	
資 本 金	60 百万円（資本準備金含む）*本件出資後（以下株主構成も同様）	
株 主 構 成	株式会社S・Bファーム（1次事業者） ごうぎん農林漁業応援ファンド投資事業有限責任組合	
事 業 内 容	和牛経産牛の熟成肉製造・販売事業	

（次頁に続く）

【ご参考①：事業スキーム図】



【ご参考②：ごうぎん農林漁業応援ファンドの概要】

ファンド総額	1,000 百万円
投資対象	農林漁業者が単独もしくはパートナー企業と共同で設立する6次産業化事業体（※2）
出資者	株式会社山陰合同銀行 370 百万円 株式会社みずほ銀行 100 百万円 株式会社農林漁業成長産業化支援機構 500 百万円 ごうぎんキャピタル株式会社 30 百万円
ファンド運営会社	ごうぎんキャピタル株式会社
設立日	平成26年3月28日
存続期間	平成26年3月～平成40年12月

※2 投資対象となる6次産業化事業体は、6次産業化法に基づく総合化事業計画の認定が必要。

以上